



第74回 脳の医学・生物学研究会

第3回 日本神経化学会 若手KYOUEN



日時 令和6年 **5月18日** (土)
9:30 - 17:40

場所 **名古屋市立大学**
桜山(川澄)キャンパス
医学部研究棟 11階 講義室 A

<p>Session1 9:35-10:35</p>	<p>神経軸索ガイダンス分子による病態制御 山岸 覚 (浜松医大・光先端医学教育研・フォトニクス医・光神経解剖学)</p>
<p>Session2 10:50-12:30</p>	<p>対象の視線方向が怒り・悲しみ表情の計数に与える影響 山本 一華 (名古屋市大・人文社会・心理教育学)</p>
	<p>内部モデルの変調という視点からみた「あがり」の神経基盤の検討 小笠原 香苗 (理研 CBS・個体間脳ダイナミクス)</p>
	<p>脳オルガノイドモデルを活用した、GPR161による神経幹細胞の背側/腹側の運命制御機構の解明 嶋田 逸誠 (名古屋市大院・医・細胞生化学)</p>
<p>Polarized Ca²⁺ signalling drives neuronal nuclear deformation cycles underlying morphogenetic shape shift during cortical radial migration 堀金 慎一郎 (名古屋大・環境医学研・神経)</p>	
<p>ストレスによる行動変容パターンを規定する脳内分子神経基盤 内田 周作 (名古屋市大院・医・統合解剖学)</p>	
<p>Session3 13:30-14:30</p>	<p>(エピ) ゲノム異常に基づく小児脳腫瘍の形成機序の理解と新規治療法の探索 川内 大輔 (名古屋市大院・医・脳神経科学研・腫瘍神経生物学)</p>
<p>Session4 14:45-16:25</p>	<p>成長円錐の同定による傷害脳での新たなニューロン移動機構の解明 中嶋 智佳子 (名古屋市大院・医・脳神経科学研・神経発達再生医学)</p>
	<p>ストレスにより惹起されるうつ病発症における末梢-中枢連関の関与 國澤 和生 (藤田医大院・保健・レギュラトリーサイエンス)</p>
	<p>記憶想起のゆらぎをもたらす神経活動動態 森下 良一 (名古屋市大院・医・脳神経科学研・認知機能病態学)</p>
<p>脳損傷部位に形成されるリンパ管網による細胞残骸除去 小西 博之 (名古屋大院・医・機能組織学)</p>	
<p>Neuromolecular basis for adaptive motor control in Drosophila 鈴木 力憲 (名古屋市大院・薬・神経薬理学)</p>	
<p>Session5 16:40-17:40</p>	<p>聴覚を介した昆虫の求愛コミュニケーション 上川内 あづさ (名古屋大院・理・ニューロサイエンス研・脳回路構造学)</p>

※本大会はどなたでも参加可能ですが、ご参加には、**参加登録が必要**です！
(当日参加も可能です)
※**参加費1,000円**等を当日受付で現金でお支払いいただきます。(詳しくはWebで)

参 → 
加 → 
登 → 
録 → 
締切5月10日(金)

【お問い合わせ先】
名古屋市立大学 大学院医学研究科 脳神経科学研究所
神経発達・再生医学分野 (澤本 和延 研究室)
〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄 1
Tel: 052-853-8532
E-mail: saiseisc@med.nagoya-cu.ac.jp
HP: <https://cmbb.k-sawamoto.com/>

主催: 脳の医学・生物学研究会、日本神経化学会将来計画委員会

共催: 愛知県病院薬剤師会、NPO法人医薬品適正使用推進機構、JSPS研究拠点形成事業「国際ニューロン新生研究拠点 (NeuRIC)」

後援: 日本神経精神薬理学会、日本薬理学会、日本薬学会東海支部

※日本病院薬剤師会が認定する日病薬院薬学認定薬剤師制度V-2 (疾病・薬物療法) 並びに日本薬剤師研修センターが認定する研修認定薬剤師制度への申請を予定しています。

※取得した個人情報当研究会の運営もしくは日本病院薬剤師会および日本薬剤師研修センターに受講者名簿を提出するためのみに使用させていただきます。